



げんき



いよいよ発表会です！



12月6日(金)は、発表会です。今年度も2部形式で行います。各クラスどんな発表になるのか今から楽しみです。本番を前に各クラスの意気込みを聞いてみました。

幼保連携型認定こども園 仙台保育園
令和6年12月 嶺岸

北風が強くなって寒さも増していますが、子どもたちはおでこに風をうけながら、園庭をかけまわり元気いっぱいです。

今年も残すところあとわずかとなりました。保護者の皆様には様々なお願いや行事へのご協力に、心より感謝いたします。

年末に向けてうがい・手洗いを十分に行い体調管理に気を付けながら、元気に新年を迎えたいと思います。



12月の予定

- 3日(火) 発表会総練習
- 6日(金) 発表会
- 10日(火) 父母の会役員会
- 12日(木) もちつき大会
- 18日(水) 休日保育受付日
- 20日(金) ハッピークリスマス会
- 24日(火) 誕生会
- 29日(日)~31日(火)
年末休園日(休日保育のみ実施)
- 12/25~1/7 1号認定児冬休み

★お弁当の日は18日(水)です



1月の予定

- 1日(水)~3日(金)
年始休園日
- 10日(金) 誕生会
- 15日(水) 休日保育受付日
お店屋さんごっこ
- 16日(木) 未満児わらべうた
- 17日(金) 以上児わらべうた
- 18日(土) 布団乾燥消毒
- 21日(火) ひまわり・すずらん
保育参観・懇談会
- 23日(木) さくら・たんぽぽ
保育参観・懇談会
- 29日(水) ちゅうりっぷ・すみれ
保育参観・懇談会

すみれ組

すみれ組はどうぶつに変身して、バスツアーに出発！
駅では子どもたちが大好きなわらべうたや、体操を楽しみます。歌に合わせて手を動かす姿が、とってもかわいいですよ！ツアーの最後はにんげんっていいなを踊ります。どんなバスツアーになるのかお楽しみに！！

ちゅうりっぷ組

「園長先生が発表会をやりたいていってってんだけどみんなどうする？」と聞いてみると「やるやる！」と即答する子どもたち。台本が完成し、担任が子どもたちの前でひと通り演じ、最後に「先生だけじゃ無理なの(実際息切れしていました・笑)手伝ってくれる？」というお願いにも「いいよ！」と即答。そして、その言葉通り意欲満々で練習に励んでくれました。でも実はみんなこっそりドキドキしています。頑張りたい自分と、ドキドキしている自分、どちらの気持ちも抱えながらステージに立つ子どもたち。是非大きな拍手をお願いします。

すずらん組

実はダンスの曲が先に決まっています、それに合わせて担任がオリジナルストーリーを考えました。昨年の1歳児は「おにさん」でしたが、今年は「かみなりさん」です！かわいいかみなりさんたちの活躍を、乞うご期待！
頑張ります！！

さくら組

修行に励む忍者たちが、お宝のペンダントを目指して山に向かうと、それを阻む鬼が登場！
忍者は忍術を披露すると、鬼も負けじと得意技を披露します。役になりきって練習を頑張っていた子どもたちです。
本番は無事にペンダントを手に入れることができるでしょうか？！

たんぽぽ組

たんぽぽ組は、絵本「大きなかぶ」で劇ごっこをします。おじいさん、おばあさん、まごが引っぱっても抜けないかぶ。そこに、いぬ、ねこ、ねずみになった子どもたちがやってきて、みんなで力を合わせてかぶを引っぱります！劇ごっこの中で、4月から繰り返し楽しんできた、ことばあそびや歌も披露したいと思います。

ひまわり組

ひまわり組は「ピーターパン」の劇とエンディングで合奏をします。「ピーターパン」は子どもたちの大好きな絵本で、練習の時も役になりきって台詞を言ったり、動きをつけたりしています。
エンディングでの合奏では、ハンドベルや楽器などを初めて触った子どもたち！いろいろな音を奏でることに夢中です。
子どもたちの頑張りを、ぜひ応援して下さい。



病児病後児保育室ばんだより

年末年始の
12月28日(土)~1月5日(日)
は閉室となります。
よろしくお願いいたします。

貸し出し絵本について

今年の最終貸し出しは
12月12日(木)です。
来年は1月16日(木)から貸し出しを再開します。
お楽しみに！

- 11月末で羽根田真帆保育教諭が、退職しました。
退職に際し、父母の会よりお心遣いをいただきありがとうございました。
- 欠席の連絡は、給食の準備の関係上9時までにはお願いします。
- 夕方暗くなるのが早くなりました。危険ですので降園時、園庭や駐車場で遊ばないで下さい。

おすすめ絵本

てつたくんとみつやくんの二人の兄弟が森の探検にでかけ、そこで不思議な生き物のへなそうるに出会います。
みつやくんは、大好きなお兄ちゃんに真似っこばかりしますが、ピストルは「しょっぴる」に、たまごは「たがも」になってしまいます。
このかわいい言い間違いは子どもたちも大好きで、年長児クラスのお昼寝前に読むと大笑いになって、すっかり目が冴えてしまったことがありました。
森の奥に住んでいるへなそうるも、大きな体に似合わず臆病で、見たことがない「かに」を想像して怖がったりします。2人と1匹が遊ぶ様子はとても楽しくて、へなそうるがいたらいいのにといい、子どものつぶやきが聞こえてくるようです。
読み聞かせも自分で読んで楽しむ一冊です。



「もりのへなそうる」は貸し出し文庫「ぬ」です

